

社会連携・社会貢献に関する方針

長岡崇徳大学看護学部は、建学の理念に基づき、地域住民の健康と福祉に資することを目的に、地域社会、国、地方公共団体、産業界との連携を以下の方針で行う。

1. 教育機能を地域社会に開放し、生涯学習等の機会を積極的に提供し、地域社会連携、産官学連携を推進する。
2. 地域住民・地方公共団体等のニーズを把握し、地域活動に携わる人材、社会の発展に貢献する人材の育成に努める。
3. 地域社会の特性に応じた研究、産業界等との共同研究・受託研究等を積極的に推進し、成果を還元することで、地域社会の発展に貢献するよう努める。
4. 教職員および学生の地域社会への貢献活動を積極的に支援するとともに、知的財産としての権利化をはかり、その活動内容を学内外に発信し、情報公開に努める。
5. 卒業生と連携、協力して、地域社会連携、産官学連携に関わる取り組みを推進するとともに、課題解決のための提言や活動を積極的に行う。

令和7年2月1日制定